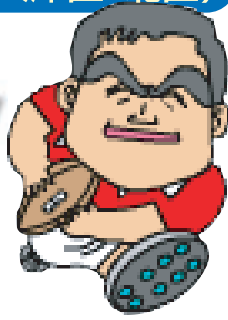
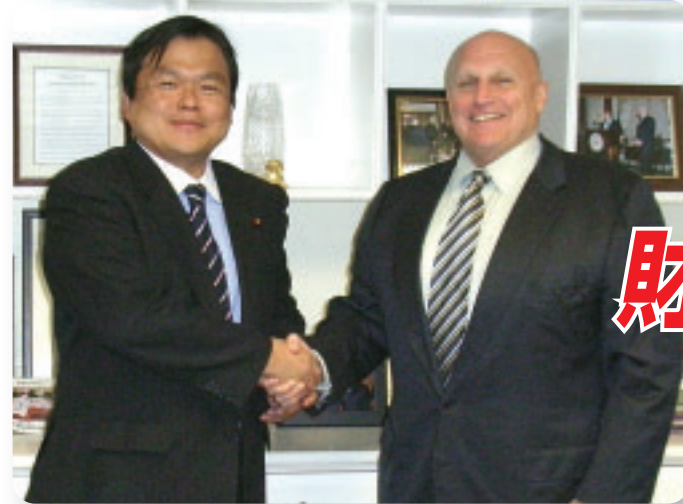


赤羽NOW

あかば・ナウ



〒652-0804 神戸市兵庫区塚本通7-1-1-4F TEL.078(512)3177 FAX.078(512)3178



アーミーテージ 米国前国務副長官と(5・3ワシントンDCにて)

昨年11月2日に財務副大臣の任命を受けて以来、公務のため地元に戻る機会がめっきり少なくなってしまい、皆様にはすっかりご無沙汰しておりますが、いかがお過ごしでしょうか？

私は、平成18年度予算・税制改正の成立を期し、予算委員会をはじめとする各委員会でヒヤ汗を流しながら答弁に立つ一方、財政制度等審議会、政府税制調査会、そして全国各地でのタウンミーティングに出席し、財政再建をめざしての歳出・歳入一体改革の道筋を創らせていただきました。

また、毎月の日本銀行の政策決定会合にも政府代表として出席し、日本の金融政策のカジ取りの一翼を担わせて頂いています。特に、3月9日の政策決定会合では、5年間続けてきた「量的緩和政策」の解除という歴史的な大転換にも立ち会うことが出来ました。

国内の公務の合間をぬって、海外での国際会議へも出席するなど、議員生活13年間で最も濃密で息つく間もない緊張の連続の日々を過ごしています。

大きな財政赤字を抱え、急速な少子高齢社会に突き進むわが国において、急増する医療・介護・年金といった社会保障制度を維持するための負担を、誰がどう分ち合うのかということは、決して避けて通れる課題ではありません。

赤羽かずよし 財務副大臣として 奔走!!

この課題解決のため、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2006」、いわゆる「骨太方針2006」を作成し、
①経済成長戦略大綱の推進による成長力・競争力の強化
②行政改革推進法にのっとりた財政健全化への取組み
③安全・安心の確保と柔軟で多様な社会の実現
の3つの挑戦に立ち向かうことにより、社会保障制度の維持、再チャレンジ支援による格差是正、総合的な少子化対策の充実等を図って参ります。

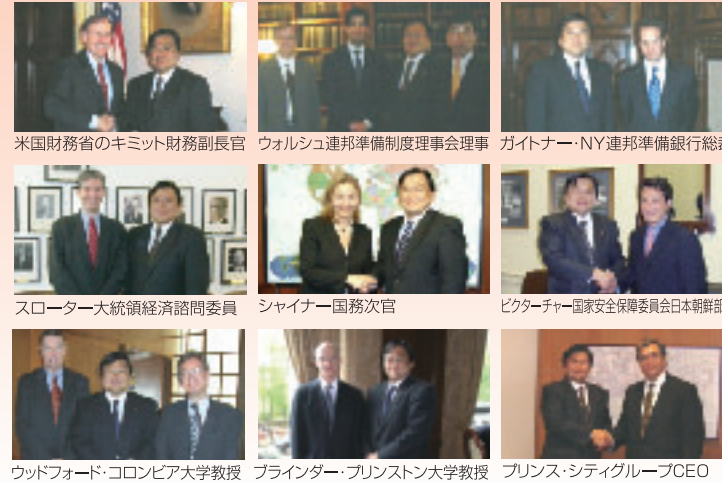
また、地元・神戸発展のために、これまで取組んできたスーパー中核港湾の着工、神戸空港の開港、先端医療産業都市も順調に進んでいます。今通常国会で成立させた市街地活性化のための「まちづくり三法」、環境にやさしく優良な住宅をめざした「住生活基本法」、誰にでも優しいまちづくりのための「新バリアフリー法」を十分に活用することに加え、子育て支援も充実させることによって、今再び『住んでみたくなる神戸』を目指し、頑張ってお参ります。

財政再建の道はたやすい道のりではありませんが、庶民のため、そして次世代・次々世代のためにも、全力で取組みを進めて参りますので、今後とも、尚一層のご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

財務副大臣 赤羽 一嘉

<http://www.akaba-now.com/>

米国出張



米国財務省のキミット財務副長官 ウォルシユ連邦準備制度理事会理事 ガイトナー・NY連邦準備銀行総裁
スローター大統領経済諮問委員 シヤイナー国務次官 ヒクターチャー国家安全保障委員会日本朝鮮部長
ウッドフォード・コロンビア大学教授 ブラインダー・プリンストン大学教授 プリンス・シティグループCEO
国連総会の議長席にて バーナム国連管理局長

5月の連休には、米国(ワシントンDC、ニューヨーク)に出張。米国財務省、大統領経済諮問委員会、中央銀行、ニューヨーク連邦準備銀行、経済学界の第一人者、金融業界のリーダー等と面談。量的緩和政策解除後の日本の金融政策を説明した後、日米の経済財政の現状認識ならびに将来見通しにおけるリスク要因などについて意見交換。
米国国務省、国家安全保障委員会等では、米中関係、朝鮮半島問題、BSE問題等について意見聴取した。
国連では、国連管理局長と国連改革について意見を交換した。

欧州出張



欧州復興開発銀行年次総会にて政府代表演説 ルミエールEBRD総裁と会談 レゾジョンにて英国ヒラリー開発担当大臣等と
バヤルトサイハン・モンゴル大蔵大臣 WCO・ダネ事務総局長と会談 EU・レグリング財務総局長と会談
オカーニヤ・スペイン大蔵予算長官 UNWTO・フランジャリ事務局長と会談

英国・ロンドンで開催された欧州復興開発銀行(EBRD)の設立15周年年次総会にて政府代表演説を行う。
[EBRDとは、旧ソビエト、中・東欧諸国の民主化・市場経済改革を支援するため1991年に設立された国際開発金融機関]

ルミエールEBRD総裁、バヤルトサイハン・モンゴル大蔵大臣との会談では、モンゴルでの支援体制のあり方やサハリンIIプロジェクトを巡る環境問題、EBRDにおける日本人職員の増加について意見交換。

ベルギーでは、世界税関機構(WCO)ダネ事務総局長と会談。模倣品・海賊版問題について意見交換を行い、我が国の拡散防止のための法的枠組みについての提唱内容を説明。また、欧州連合(EU)レグリング経済・財政総局長とも会談。日本・欧州経済の現状と課題、世界的不均衡・原油価格の見通し、ユーロ圏の拡大の見通し等について意見交換を行った。

スペインでは、経済大蔵省オカーニヤ大蔵予算長官と会談。好調なスペイン経済と財政状況改善の背景について聴取。続いて、マドリッドに本部をおく世界観光機関(UNWTO)を訪問し、フランジャリ事務局長と面談。わが国政府が展開している「デジタル・ジャパン・キャンペーン」を説明し、協力を要請した。



第21回 参議院比例区 公明党公認候補者

「女性の時代」を担う国際派!
山本 かなえ

プロフィール

- ◇生年月日/1971年5月14日
- ◇経歴/北野高校、京都大学文学部卒。トルコ、カザフスタン共和国での日本大使館勤務を経て外務大臣官房海外広報課勤務
- ◇特技/トルコ語、カザフ語、水泳
- ◇尊敬する人/上杉鷹山
- ◇好きな言葉/「金は火によって試され、人は苦難によって試される」—トルコのことわざ
- ◇参議院/災害対策特別委員長・国土交通委員会委員・少子高齢社会に関する調査会委員
- ◇公明党/参議院国会対策委員会副委員長・女性局長次長・国際局長次長・青年局長次長・女性委員会・「学校いきいき教育プロジェクト」座長・大阪府本部副代表

女性が輝く次世代型社会を推進

- 女性専用車両の導入を提案
- DV防止法の改正を推進
- 乳がん検診体制の整備・拡充を推進
- 人身取引防止を推進

若者の活力あふれる社会を構築

- 若年雇用対策を推進
- ジョブカフェ設置を推進
- インターネットによる職業訓練を推進
- トライやるウィークの全国展開を実現

抜群の行動力、国際派の“女性リーダー”